

小郡市立大原小学校 学校だより(第2号)
令和8年4月14日 児童数 395名
重点目標 自ら気づき、考え、ともに表現する子どもの育成
校長 福永 隆二

新1年生、ご入学おめでとうございます

桜の花びらが舞うなか、4月10日(金)に66名の新入生を迎え、入学式を行いました。入学式では、温かな雰囲気の中、新入生のみなさんの緊張しながらも小学校入学の喜びと、本校の1年生として頑張ろうとする意欲を感じ、とてもうれしく思いました。保護者の皆様は感慨深いものであったと思います。

新入生には、校長の式辞の中で一人ひとりが笑顔になるために、「おおはら」の頭文字を使って「おもいやり」「おおきな夢」「はげましあうこと」「らしさ」を大事にしてほしいと話をしました。

朝、学校に来るときに見守っていただく地域の方々にも「おはようございます」と元気にあいさつをしてみると、地域みんなの人の心が明るくなると思います。1年生が安全に登下校できるよう学校でも指導しますが、ご家庭や地域でもご指導よろしくお願ひします。



【1年生を迎える教室】

令和8(2026)年度 指導体制(職員紹介) ※4月11日現在

※職員の名前の公開は、控えさせていただきます。

※昨年10月の「すべての子どもたちの教育条件整備のための署名」活動(個人署名及び団体署名)の成果により、学習指導(指導方法工夫改善)や学校教育目標を推進する教員が多く配置されています。ありがとうございました。今後とも、「教育条件整備」に係る取組へのご支援、ご協力をお願いいたします。

校内教育支援センターについて

「校内教育支援センター」では、学校には登校できるものの、自分の教室に入りづらいつきに、落ち着いた場所で、自分に合った方法やペースで学習ができる校内の居場所です。本年度から、大原小学校にも設置されました。開設期間は、毎週月曜日から金曜日まで、学校の開校時間に準じています。

対象児童は、校内教育支援センターを希望する児童の中で、校長が認めた者となります。

なお、このセンターには、学習支援員が在勤(本校では、午前中が中心となります)しており、児童の学習や体験活動、自主学習等のサポートを行います。また、連携役として、養護教諭がコーディネーターの役割を担います。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、担任、養護教諭と連携して支援にあたります。

申し込みについては、本人、保護者との教育相談を実施し、それをもとに入室を判断します。まずは、担任やコーディネーターの養護教諭へ連絡相談をしてください。

～安心して相談できる人が学校にもいます～

学校では、専門的な知識を有するスクールカウンセラー（SC）の先生、スクールソーシャルワーカー（SSW）の先生と相談することができます。

スクールカウンセラーは、臨床心理に関する専門知識をいかし、学校現場で、児童及び保護者、教職員に相談・支援を行います。心の悩みを抱えた児童に寄り添い、専門的な知識やスキルを駆使して、心のケアや早期の立ち直りを促す役割を担っています。

一方、スクールソーシャルワーカーは、児童が生活のなかで抱えている様々な問題の解決を図る専門職（社会福祉士）です。児童が困っていることを、家庭や周囲の環境に着目して支援を行うのが特徴です。そのため、本人への働きかけだけでなく、家庭や学校、公的機関などと連携をとりながら改善を試みる役割を担っています。

何かお困りのことや、相談したいことがありましたら、担任または主幹教諭までご連絡ください。日程等を調整させていただきます。

保護者の皆様へのお願いとお知らせ

新年度にあたり、保護者の皆様へ次のことをお願いいたします。

- ① 8:25から朝の活動（読書）が始まります。欠席・遅刻・通院等がある場合には必ず連絡をお願いします。学校では、毎朝の健康観察（8:35より）を行い、その日の体調や、欠席、遅刻・通院等、一人ひとりの子どもたちの朝の様子を把握・集約しています。連絡がないと大変心配します。
- ② 諸事情で朝の送りや帰りのお迎えが必要な場合の駐車は、飼育小屋前でお願います。特に朝は、子どもの登校時間と出勤時間が重なり、大変危険です。また、雨の日などは渋滞になります。子どもの安全確保のために、十分に気を付けてみてください。なお、行事や緊急時以外での運動場の乗り入れもご遠慮ください。
- ③ 相談窓口紹介カードを配布しています。
子どもたちへ、右のようなカードを配布しています。
記載されている電話番号では、土曜日・日曜日・祝日も、毎日いつでも24時間365日相談員が児童の相談を受け付けています。
相談内容は、学校や家庭生活の悩みや不安などについて幅広く相談に応じています。個人名や相談内容などの秘密は厳守されます。

